

(証券会社・ベンダー様向け)

デモ環境での挙動確認について

投資家としてユーザー登録いただき、デモ環境において同ユーザーとして利用証券会社に自社を指定して取引を実施することで、受託証券会社として発注依頼を受け取ることができます。

気配提示依頼の送信方法については、xx（マニュアル?）をご覧ください。

なお、OMS/EMS 直結機能を利用して CONNEQTOR を利用する投資家から発注依頼があった時の挙動をデモ環境で確認される場合は個別にご相談ください。

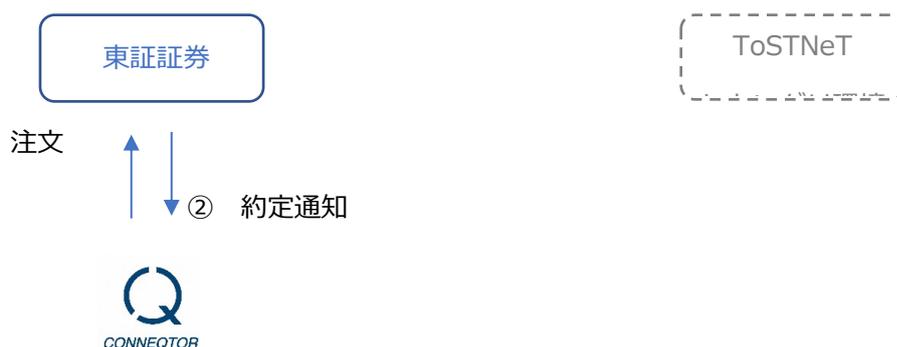
<デモ環境における東証証券の挙動について>

投資家としてログインしたデモ環境において気配提示依頼を送信する場合、利用証券会社として「東証証券」を選択できる状態になっております。

以下、デモ環境における「東証証券」の挙動についてご説明します。

1. 東証証券の挙動の概要

CONNEQTOR で約定させるためには、自社と取引相手方の双方が CONNEQTOR に約定通知を送信する必要がありますが、東証証券をご利用の場合、ToSTNeT セカンダリ環境に発注せずに、自動で約定通知を CONNEQTOR に送信します。



2. CONNEQTOR で約定させる方法

CONNEQTOR で約定させてテスト結果を確認いただくためには、以下のように行って

ください。¹

- (1) 投資家側証券会社、MM 側証券会社ともに貴社を選択される場合
上記の東証証券の挙動にご留意いただく必要はございません。マーケットメイカーが Approve すると、貴社において投資家及び MM の注文情報が FIX または GUI で受信いただけますので、CONNEQTOR に結果をご送信ください。実際に ToSTNeT セカンダリ環境に発注いただくことは必須ではございません。
- (2) 投資家側証券会社が貴社、MM 側証券会社が東証証券の場合（もしくはその逆）
MM 側の注文については、東証証券により自動で約定通知が CONNEQTOR に返されます²。貴社から CONNEQTOR に約定通知を返していただければ、CONNEQTOR 上では約定となります。
- (3) 投資家側証券会社、MM 側証券会社がともに東証証券の場合
CONNEQTOR 上で約定となります。

3. ToSTNeT セカンダリ環境を利用して約定させる方法

投資家側証券会社が貴社、MM 側証券会社が東証証券（もしくはその逆）で、ToSTNeT セカンダリ環境で約定する確認を行う場合は、東証証券を以下の挙動とするよう設定変更が可能です。³³

お問い合わせの上、利用したい場合は⁴ご連絡ください。

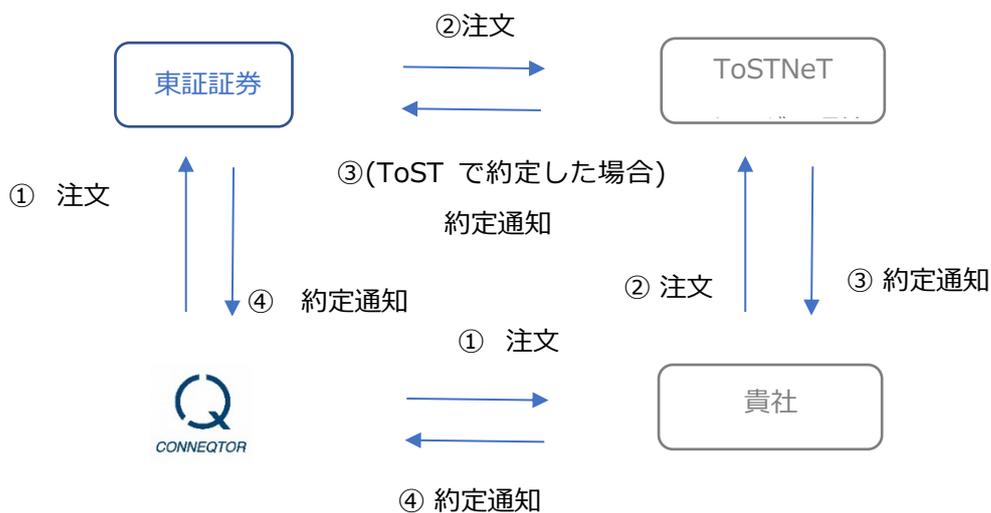
¹ なお、CONNEQTOR テスト環境では、複数の実在証券会社の方がテストを実施されています。相手方証券会社が他の実在証券会社となる場合もございますが、その場合は上記と異なる挙動をする場合がありますのでご注意ください。東証証券を相手方とする約定をご希望の場合は、お手数ですが改めて CONNEQTOR 上でマッチングを行ってください。

² 東証証券は ToSTNeT の約定可能値幅（直近価格の上下 7%以内）か否かのチェックも行いませんので、本来 ToSTNeT に発注すれば値幅外として約定できないはずの注文でも、東証証券は約定通知を返すこととなります。

³³ ToSTNeT セカンダリ環境の稼働時間帯は、約定可能値幅外の場合や ToSTNeT セカンダリ環境での売買停止、システムダウン等の事由により、CONNEQTOR 上で約定とならない場合もあります。

⁴ 利用可能な時間帯は、ToSTNeT セカンダリ環境が利用できる時間帯（原則毎週木・金の 8:20 から 18:00 まで）となります。

東証証券は CONNEQTOR からの注文を受けると、ToSTNeT セカンダリ環境に発注し、ToSTNeT セカンダリ環境で約定することを待ちます。貴社から ToSTNeT セカンダリ環境に発注いただき ToSTNeT セカンダリ環境で約定すると、はじめて CONNEQTOR に約定通知を送信します。



以上

お問合せ

東京証券取引所 株式会社部 CONNEQTOR 係

電話番号：03-3666-0141（代表）

メール：ask-conneqtor@jpx.co.jp